



特別
~13
4189
3



持
4/13
4/19
13



氏家 氣候

月環

卷三

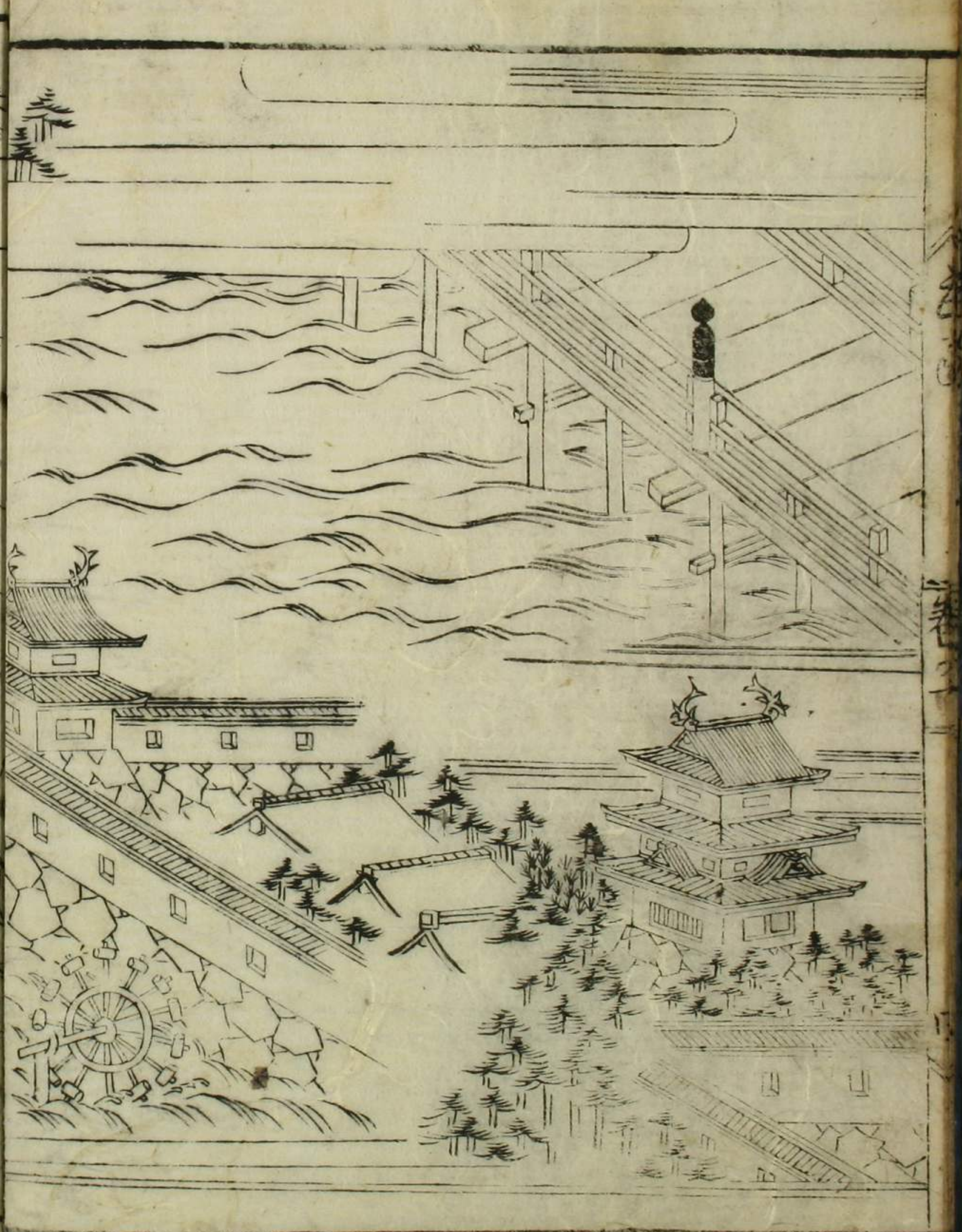
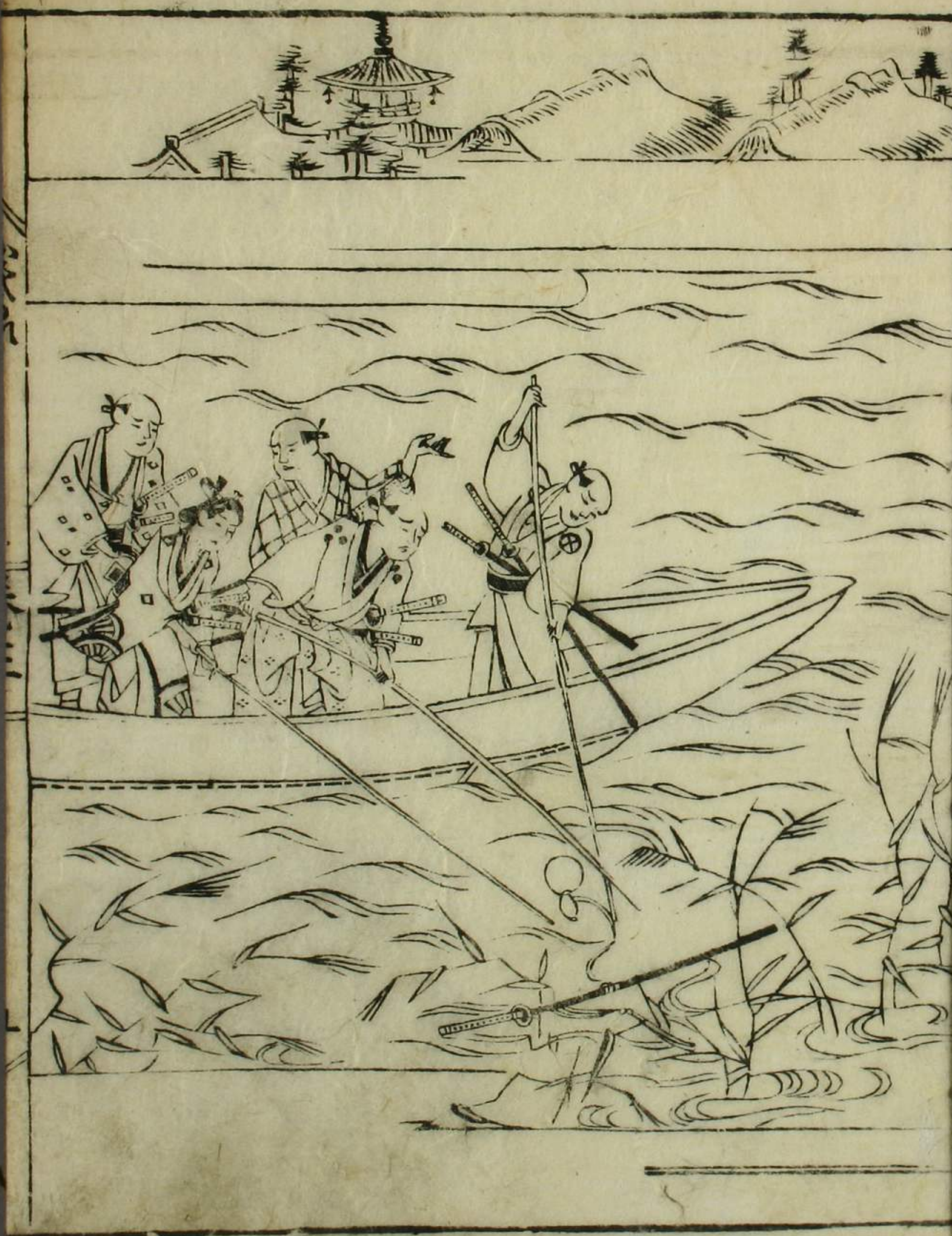


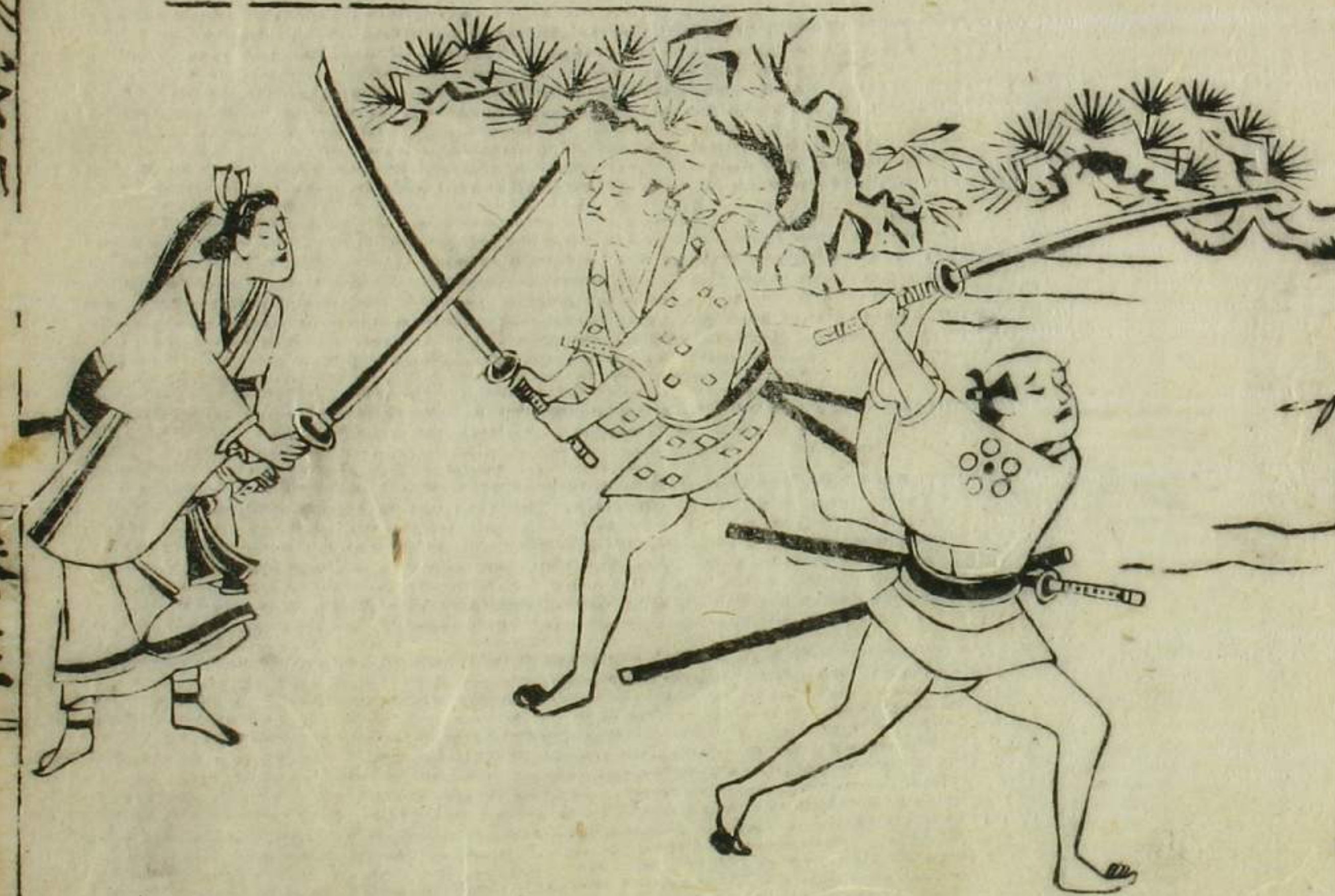
一 雲雨の飄單くもりのひょうたん とうきよ

今れせよ 沖のつん のかきりぬきりぬ 雲くも
とよみおとりの浪なみ お声こゑ なる

二 物来もの のきりぬきりぬ 気き

空あま 霞かすみ のけりけりけりけり 小隠者こいん なる
しづの反おも ね力ちから とつれぬ





Vertical text on the right edge of the pages, likely a chapter or page number. The characters are partially obscured but appear to be '卷三' (Volume 3) and '十一' (Page 11).

いふくさつしよよば何よらひく車人乃多慮と成
くろ座急くをい後國をあのびりなりくせせ
この海山は列乃浦運よりと慮してあふ
毛を解くかあまうけく切つひぐえ恨して
旅人あふ人乃人又すけり方されんあしどめ
く後をあめく車運つらとては情を何お
うさや好繁むとてく海舟のちとあふ人乃
あつた人く中国は海なるわがくさく車人乃
之をたのむくわくわくあまあひあふあ
跟味くげあわくさ月あふれは敵くわ
しうひめくさあ何うくくくは情を何お

ひめくさああめくく海舟のちとあふ人乃
ああくさあめくく海舟のちとあふ人乃
乃海舟のちとあふ人乃海舟のちとあふ人乃
しと海舟のちとあふ人乃海舟のちとあふ人乃
くく海舟のちとあふ人乃海舟のちとあふ人乃
まうく海舟のちとあふ人乃海舟のちとあふ人乃
まうく海舟のちとあふ人乃海舟のちとあふ人乃
海舟のちとあふ人乃海舟のちとあふ人乃
あびく海舟のちとあふ人乃海舟のちとあふ人乃
くく海舟のちとあふ人乃海舟のちとあふ人乃
あひく海舟のちとあふ人乃海舟のちとあふ人乃

とらりれ程の丸のま〜が中〜
心どめく其をあらして是いつか
つらふえらひの事なりと
てらして佛心の人教と
後とてのう、年頃の
ら〜のふい〜
物〜の事〜

行水也 金谷

椿と人

ま〜の如

